

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
1	<p>○子育ておよび教育について</p> <p>①一番の幸せは福祉が充実していくことだと思う。子育てということ言うと、文科省の指導があるので、勝手にはできないと思うが、八戸市としてできる範囲でやれば、多少なりとも変わっていきける。フィンランドでは、小学校は授業は午前中だけで午後は授業がなく、宿題もない。それでいて中学に行くと成績がぐんと伸びて、世界一の教育水準になる。子どもの間は基本的に詰め込まず、自由にのびのびと育てるのが一番伸びると思う。八戸でそういったものがどの辺までできるのかなと思う。</p> <p>(下長地区・男性)</p>	<p>①大変いい例を出されたが、日本とフィンランドの教育は根本的な考え方が違う。フィンランドの場合は、考えさせる力を付けるための教育をしている。日本の場合、指導要領があり、少しずつは工夫されてきているようだが、なかなかフィンランドのようにはなっていないのが実態である。</p> <p>おっしゃられたことは、まさに、フィンランドの子育て支援の根源的な考え方である。八戸市は中核市となり、保健所行政をできるようになったこともあり、「八戸版ネウボラ」として、子育て支援策を実施する予定と聞いている。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。</p> <p>(平成30年4月5日)</p>

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
1	<p>○子育ておよび教育について</p> <p>②学力ナンバーワンは、秋田県能代市だが、能代市長に、どうしたら学力が上がるのか聞いたところ、「当たり前のことを当たり前に行っているだけです。学校に来るときは、みんな袋を持ってごみを拾ってきますよ。」ということだった。</p> <p>八戸がどこにも負けないことというのは、あいさつが最高だ、八戸の人はどこに行ってもあいさつをするというのを目標にすれば、お金もかからないし、小さいときから教育すべきだと考えている。ごみは拾うのではなく捨てないように、細かいところからやらないと改革にならないと思う。</p> <p>(根城地区・女性)</p>	<p>②貴重なご意見、大変ありがとうございました。</p>	<p>意見として承ります。</p>

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
1	<p>○子育ておよび教育について</p> <p>③八戸市の出生率は1.3%くらいだが、出生率を2.81%まで高めている地域がある。岡山の奈義町というところだが、出生、医療、教育と、切れ目ない支援をしているため、子育て世代が安心感で移住しているとのこと。八戸はというと、待機児童ゼロですというが、中身を見るとそうではない。仮に待機児童ゼロであったら、どういう環境か見てほしい。運動場も少ない、先生も少ないといった状況下にある。待機児童がいないのであればその先をやってほしいという思いで各課にお願いに行くが、全然進まない。こういう我々の要望事項がどうやって議会にかかってくるのかということを検討してほしい。</p> <p>(長者地区・男性)</p>	<p>③ぜひ、要望や請願という形でご意見を出していただければ、議会で受付するので、そういう方法もあると思う。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。</p> <p>(平成30年4月5日)</p>

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
2	<p>○市街化調整区域について</p> <p>①学校の生徒が足りなくて学級閉鎖しなければならないような場合には、市街化調整区域でも審議会にかけてそれを認めて、学校の児童が増えるような制度はあるのに、運用が思うように行かない。教育委員会から、審議会にかける判断をする窓口に情報が全然流れていない。 (長者地区・男性)</p> <hr/> <p>②以前、都市計画で市街化区域から市街化調整区域に逆編入した場所について、30年が経過し状況が変化しているので見直してはいかがか。 (長者地区・男性)</p>	<p>①②都市計画についての市街化区域と調整区域という問題は、市も少しずつ見直ししながら、コンパクトシティという考え方で取り組んでいる。</p> <p>都市計画マスタープランの見直しに立地適正化計画を併せた形で、人口減少が避けられない八戸市のまちづくりの計画を今作っているところである。</p> <p>現在、各地区でその懇談会を開いており、そこでの意見を持ち帰って請願の案を作り、議会に提出し、議決という判断をする流れになると思う。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。 (平成30年4月5日)</p>

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
3	<p>○花火大会とお祭りについて</p> <p>①花火大会の打ち上げ本数が5千発だが、それだとどうしても間隔が空いて盛り上がりには欠けるのではないかと。1万発以上打ち上げられるよう、がんばって寄付を集めてはどうか。</p> <p>(下長地区・男性)</p>	<p>①花火大会については、実行委員会等もあり、おそらく予算の範囲内でやられていると思うので、ご要望として、申し伝えておきたい。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。</p> <p>(平成30年4月5日)</p>
	<p>②三社大祭について、初めて来た人に、博物館などで貸し出ししているような説明(音声ガイド)があると、三社大祭への理解が深まって、より楽しくなると思う。</p> <p>(下長地区・男性)</p>	<p>②三社大祭についても、ご要望として、市の方に申し伝えておきたい。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。</p> <p>(平成30年4月5日)</p>

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
4	<p>○税金の使い道について</p> <p>根城6丁目からニュータウンに行くところの歩道に草が伸びて、歩道の幅が半分になっている。また、側溝の蓋の上に何年も葉っぱが落ち、土になってそこに木まで生えてきているが、そのような実態を市役所の人には知らない。春と秋に作業員が来て除草するが、そのやり方について疑問がある。どうせ除草するのであれば、秋は種が落ちる前に除草した方がいいと市役所に何回も言っているが、改善されない。もう少し現場を知ってほしい。</p> <p>(根城地区・女性)</p>	<p>関係課、担当部署に、ご意見として、伝えておきたい。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。</p> <p>(平成30年4月5日)</p>

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
5	<p>○人口減少と魅力的なまちづくりについて</p> <p>八戸の人口がどんどん減っているが、どうすれば魅力的なまちになるのか、若者が残りたいのかということ、多くの若者の意見を聴取して話し合いをしているのか。</p> <p>年寄りたちがこうした方がいいと言うより、若者を定期的を集めて、どうやったら八戸が素敵なまちになるか、そういう話し合いの場を設けていただきたいと思う。</p> <p>(根城地区・女性)</p>	<p>関係課、担当部署に、ご意見として、伝えておきたい。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。</p> <p>(平成30年4月5日)</p>

第6回議会報告会 主な意見・要望

	参加者からの意見・要望	議会からの回答	対応結果・対応方針
6	<p>○八戸共通商品券の活用について</p> <p>私ははちのへ共通商品券協同組合の理事長を務めているが、お願いを申し上げたい。この共通商品券は、地域経済の活性化、地域内の経済の循環ということで、地産地消を中心とした八戸商工会議所中心の「Buyはちのへ運動」の中心になっている。他の地域では、この共通商品券を、行政で補助とか、福祉のお手伝いなどに活用し、年間何千万という共通商品券を活用してもらっているが、ぜひ、八戸の経済のために、なんとかいろんな分野で活用していただきたい。皆様からも幅広い活用について応援していただきたい。</p> <p>(はちのへ共通商品券協同組合・男性)</p>	<p>商品券のお願いと、八戸のものを買いましょうという「Buyはちのへ運動」を商工会議所でやっているそうなので、八戸の経済のためにも、そのようなことを皆様にも、議員の皆様にもお願いしたいということでした。ありがとうございました。</p>	<p>市執行部へ情報提供を行いました。</p> <p>(平成30年4月5日)</p>